

平成 27 年度第 5 回北九州臨床リハビリテーション勉強会開催のご案内

変形性膝関節症について

講演要旨

今回はリハビリテーションで扱う最も多い疾患である変形性膝関節症についての勉強会を行いたいと思っています。下記の内容を踏まえて講演していただくようになっています。

1. 変形性膝関節症の保存的療法のリハビリテーション目標とリハプログラム
2. 保存的治療におけるヒアルロン酸などの注射療法の効果と限界。
3. 変形が強いかかわらず、痛みが無い（または生活に支障がない程度の痛み）状態の機序について
4. 保存的療法における装具療法の効果とその限界。（膝装具と足底板）
5. 膝の痛みの原因は（関節間隙部でない上下、膝裏、脛骨内側下方、パテラ周辺部）
6. 画像診断（術前術後、MRI、一般レントゲンのチェックの仕方）とオペのプランニング用紙？
7. 観血療法を選択するにあたっての基準と手術療法選択（種類）。（片側、TKA、HTO、半月板の修復除去など）
8. 最近の手術について（関節鏡での手術や新しい人工関節など）
9. 人工関節の種類とその利点欠点（よく使われているもので良い）
10. 術後、腫脹のある人とない人がいるがその原因と対処方法
11. 術後、痛みのある人とない人がいるがその原因と対処方法（痛みが長く続く人もいるがなぜか）
12. 術後、可動域の良い人と悪い人がいるがその原因と対処方法（皮膚と筋の癒着が起こりうる）
13. 手術方法による術後のクリニカルパスと細かいリハビリテーションプログラム。
14. 予後の良い方と悪い方の原因（特に歩行能力）
15. TKA後リハをして退院した後、反張膝になるケースとならないケースの違いと防止に向けたアプローチ
16. 膝の痛みに関しての認知行動療法の効果はあるのか？（腰痛では聞かれる様であるが）

日 時：平成 27 年 9 月 25 日（金）19:00～21:00（受付 18:20）

講 師：高山 正伸氏（杉岡記念病院 リハビリテーション科 理学療法士）

場 所：小倉医療センター 地域医療研修センターかもめ

会 費：会員外参加 4,000 円

出欠は、**9 月 18 日（金）**までに下記宛にメールでお申し込みください。

メール：北九州臨床リハビリテーション勉強会総務担当 本田まで

kitaben@nifty.com

北九州臨床リハビリテーション勉強会 HP

<http://www7a.biglobe.ne.jp/~kitareha/index.html>